

第53回 鳥取しゃんしゃん祭り一斉傘踊りに参加しました！

8月14日(月)のしゃんしゃん一斉傘踊りに「鳥取大学 International 踊り子隊」が出場しました。今年
は37名(留学生29名・日本人学生7名、教員1名)の連を作り参加しました。6月中旬より、湖山西公
民館の方に踊りの指導を受けながら、G-Frenz(鳥取大学国際交流センター・国際交流課公認の学
生団体)の通訳や踊りの指導補助などの協力の下、週2回(全16回)の練習を重ねてのぞみました。
指導の方の感想では、これまででもっとも上手なチームになれたとのことでした。

当日は、あいにくの雨模様で開催も危ぶまれましたが、最後まで踊りきることができ、この2ヶ月の
練習の成果を存分に発揮することができました。

このイベントは、支援してくださる地域住民の方との交流の機会として、毎年留学生にとって貴重な
体験となっています。日本での楽しい思い出の一つとして、いつまでも、留学生の心に残ることでし
ょう。

留学生の感想

当日は雨が降っていたので中止になるかと心配しましたが、無事に最後まで踊りきることがで
きてよかったです。2ヶ月の練習が無駄になることはありませんでした。

最初の練習の時、先生の踊りを見てもわからなかったし、全然覚えられなかったけど、一生懸
命練習して、指にまめができたりしながらも、最後は連の前列目に立つことができました。恐れお
おいなども思いましたが、とても嬉しかったです。

すべて踊りの先生のおかげです。また、サポートしてくれた先生やスタッフのみなさんにも感謝
でいっぱいです。鳥取での生活がしゃんしゃん祭りで終わってよかったです。悔いのない留學生
生活を過ごすことができました。

台湾 シェンシェンユン

